



関西国際空港 災害対策タスクフォース 及び 専門家による第三者委員会について

関西エアポート株式会社は、この度、台風 21 号による被害について十分に検証し、今後の防災計画を策定するため、災害対策タスクフォースを立ち上げたことをお知らせいたします。

また、護岸の調査・分析のため、専門家による第三者委員会を開催いたしますことをお知らせいたします。

記

(1) 災害対策タスクフォースの概要

1. 護岸の調査・分析
冠水・浸水被害に影響を与えた護岸の状況を分析し、今後の対策に反映します。
2. 地下施設の調査・分析
受配電機器や排水ポンプ等、地下に設置されている施設を検証し、今後の対策に反映します。
3. 危機管理体制の見直し
災害発生時の状況を振り返って検証し、空港全体の連携を強化する危機対応体制を見直します。
※その他、必要性のあるタスクフォースについて今後も随時検討いたします。

(2) 検証の方向性

1. 国土交通省による「全国主要空港における大規模自然災害対策に関する検討委員会」と連携して検証・対策を進めてまいります。
2. 併行して、弊社においても専門家を含む第三者委員会を立ち上げるなど、検証・対策を行います。

(3) 護岸の調査・分析に関する第三者委員会設立について

1. 名称「台風 21 号越波等検証委員会」
2. 設立主旨
台風 21 号による関西国際空港の浸水および冠水について、発生当時の空港島周辺の海象状況や越波等をデータ等に基づいて検証し、今後の復旧や防災対策に活かしてまいります。
3. 委員会メンバー
(有識者)

平石 哲也	京都大学防災研究所 教授
森 信人	京都大学防災研究所 准教授
河合 弘泰	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海洋情報・津波研究領域長
坪川 将丈	国土技術政策総合研究所 空港施設研究室長
山路 徹	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 構造研究領域長

(オブザーバー)

三宅 正寿	国土交通省航空局 官房参事官(空港)
梅野 修一	国土交通省航空局 空港技術課長
魚谷 憲	国土交通省大阪航空局 空港部長

(事務局)

- 新関西国際空港株式会社 技術・安全部
- 関西エアポート株式会社 関西空港技術部

(4) 日時

2018年10月3日(水) 10:40~14:00

第1回委員会(現場視察、海象状況の検証等)開催

場所: 関西エアポート株式会社ビル 1階 大会議室

以上

関西エアポート株式会社
企画・管理部 広報・ブランディングチーム